

NEW HOUSING JOURNAL

新

住宅

VOL.8

7

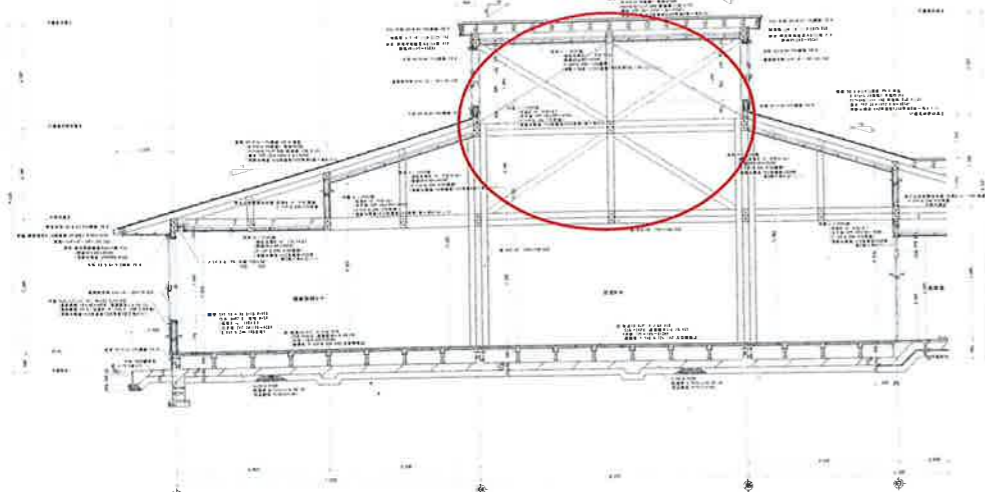
JULY

2014

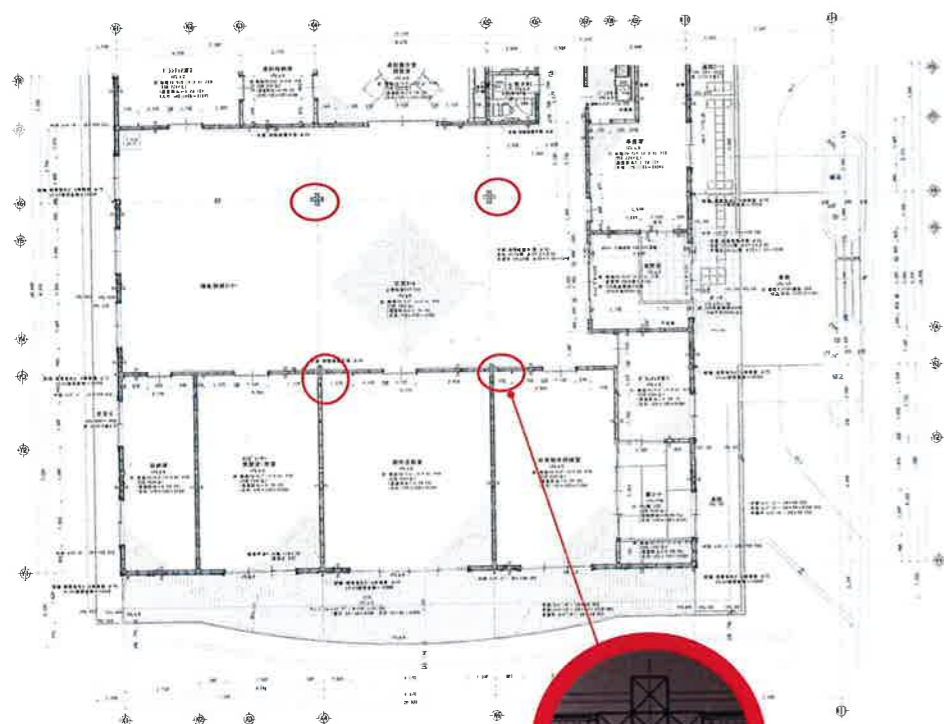
ジャーナル

住宅・建材の総決算2014

カナダツガ 150 角の梁を放射状に



立面図 (榊崎設計)



カナダツガ
150 角の柱 5 本
を十字に組む

平面図 (榊崎設計)

室、デイサービスの障害者のための
日常動作訓練室や交流のためのコ
ミュニティスペースがもうけられ
る。イメージパースを見ると正方
形の寄棟屋根の上にさらに吹き抜
けのための棟を設けている。集会場

の大空間を構成するため、カナダツ
ガ 150 角高さ 6 m の製材 5 本を十
字に組んで 6・37 m のスパンを飛
ばす。当初は集成材も考えたが、6
m の製材をそのまま使うことになっ
た。6 m の 5 本の 150 角の上部が

吹き抜けの先端となっている。出隅
やサツシの間で 150 角があらわし
となっており、木造準耐火構造とし
て燃えしろ設計となっている。
また地震対策として、基礎と土台
の間に国産の新技术である吸震式ア

ンカー「エレクトロアンカー 80」(P
21 参照) を採用した。
ツーバイフォー材で在来工法
ツーバイフォー材を駆使した軸
組工法という点でも特色がある。
150 角のカナダツガの柱を用いる
ことで在来とツーバイフォーを混
合、外壁の間仕切り下地には SPF
の 2×4 材、壁は SPF の間柱とし
て石膏ボード 15mm を両面張りとし
ている。垂木にはツーバイシックス
(38×140) の SPF。床下木材
には OSB 24mm、外壁まわりには O
SB 9mm、屋根の野地板には OSB
12mm を採用している。床材にはカナ
ダ産のメイプルフロア 19mm、車椅子
用の広いウッドデッキと外壁にはウ
エスタンレッドシダーを採用。外壁
は縦・横に羽目板張りよりの張りな
ど様々な張り方をする。
構想から基本設計まで一年あまり
かかったがプランが固まったことか
ら 6 月に確認をとり 7 月に着工す
る。1 月末の竣工予定であるが、い
わき市では各分野の職人が不足して
おり、工期のずれこみがすでに予想
されており、「遅くとも年度内には
完成させたい」とのこと。

DATA

プロジェクト名	カナダー東北復興プロジェクト
施設名	障害児者支援施設「エリコ」
所在地	福島県いわき市平上平窪
構造	軸組工法
階高	平屋建
敷地面積	11,137㎡ (3,369 坪)
延床面積	438㎡ (132.49 坪)
建築主	社会福祉法人いわき福音協会
設計	榊崎設計
施工	山木工業(株)
構造躯体	榊ダイテック

カナダ連邦政府、ブリティッシュコ
ロンビア州政府、アルバータ州政
府、カナダの林産業界は、2011
年 3 月 11 日の東日本大震災で被災し
た東北地域の復興支援の一環とし
て、福島県いわき市で障害児者支
援施設の建設を支援することになっ
た。これは 450 万カナダドルの支
援金をもとに、「カナダー東北復興
プロジェクト」として推進している
支援事業。昨年の宮城県名取市の「ど
んぐり・アンミンなの図書館」、
「ゆりあげ港朝市」、今年 5 月に竣工し
た「オランダ島ハウス」(山手県山
田町)に引く第 4 弾として行われる。
支援を受けるのは、福島県いわき
市に新しく建設される障害児者支援
施設「エリコ」。社会福祉法人いわ
き福音協会と基本合意を昨年 10 月に



福島県
いわき市

在来工法で 150 角 + 2×4 材
カナダによる復興支援第 4 弾

締結。同協会は 1950 年に設立。
東北・北海道で初となる肢体不自由
児施設を設立するなど、重度の障害
を持つ子供たちの養育に取り組んで
いる。エリコとは旧約聖書の約束の
地にある難攻不落の町の名にちなん
でいる。
4 月末に固まったプランによる
と、同敷地内には 40 名が滞在してい
る既築の障害者宿泊施設があるが、
震災によって被災し一部施設が建て
直しを余儀なくされていた。また東
日本大震災に伴う津波、福島第一原
子力発電所の事故により避難生活を
余儀なくされている障害児とその家
族が増加。今では常駐の障害者 40 名、
デイサービス希望者が一日平均で 10
〜 20 名、ヘルパー 20〜30 名となり、
スペースの増設が求められていた。
松崎設計の松崎俊昌代表による
と、障害児者福祉施設では、高齢者
施設とは異なり、車椅子が不意に壁
にぶつかって強い衝撃を与えること
が多く、腰壁にシート材などの既製
品を用いると、しだいに傷みが目立っ
てくる。そのため腰壁にはカナダツ
ガの 15ミリの板を採用、カナダツガ
が緩衝材の機能も果たすことになっ
た。新しく建てられる施設には社会
復帰のためのパソコン室、創作活動

NEW HOUSING JOURNAL

新

住宅

VOL.8

7

JULY

2014

ジャーナル

住宅・建材の総決算2014